

旭区左近山地区における ボランティアバス (許可又は登録を要しない運送)について

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

地区の概況① 位置・人口等



・相鉄線二俣川駅から1.5kmの旭区南東部に位置する
大規模な団地エリア（左近山団地）

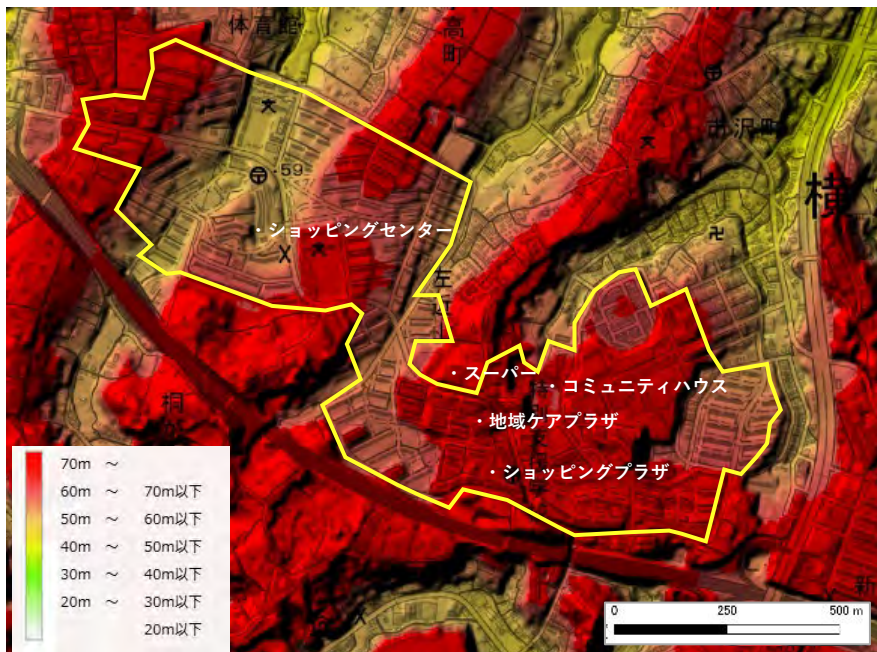
対象エリア	左近山地区
面積	0.51km ²
人口	7,842人
人口密度	12,266人/km ²
世帯数	3,984世帯
高齢化率	43.5%

・高齢化率は43.5%と非常に高い地区

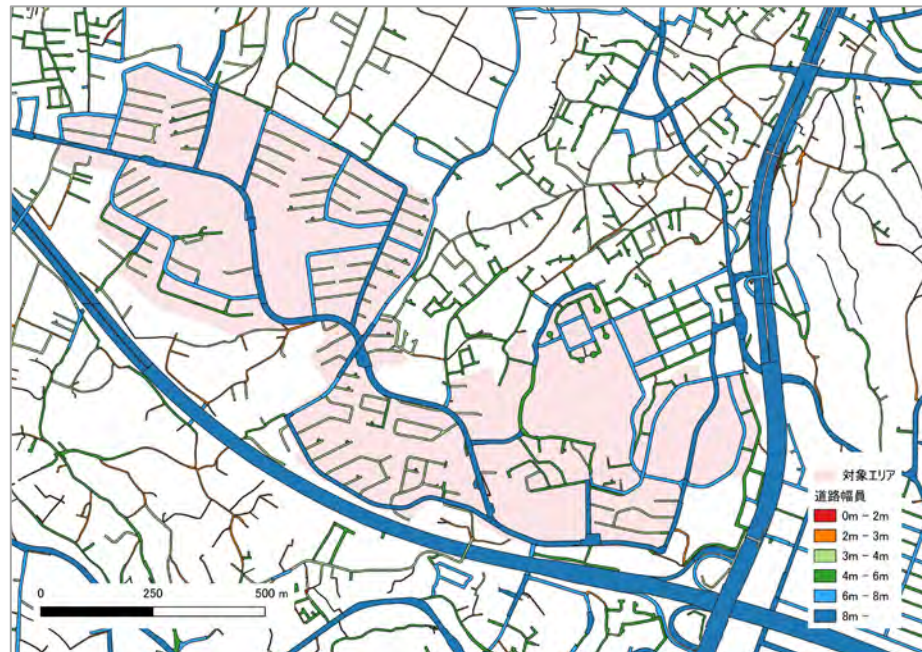
【参考】市：25.1% 旭区：30.3%

（令和2年国勢調査より）

地区の概況② 標高・道路幅員

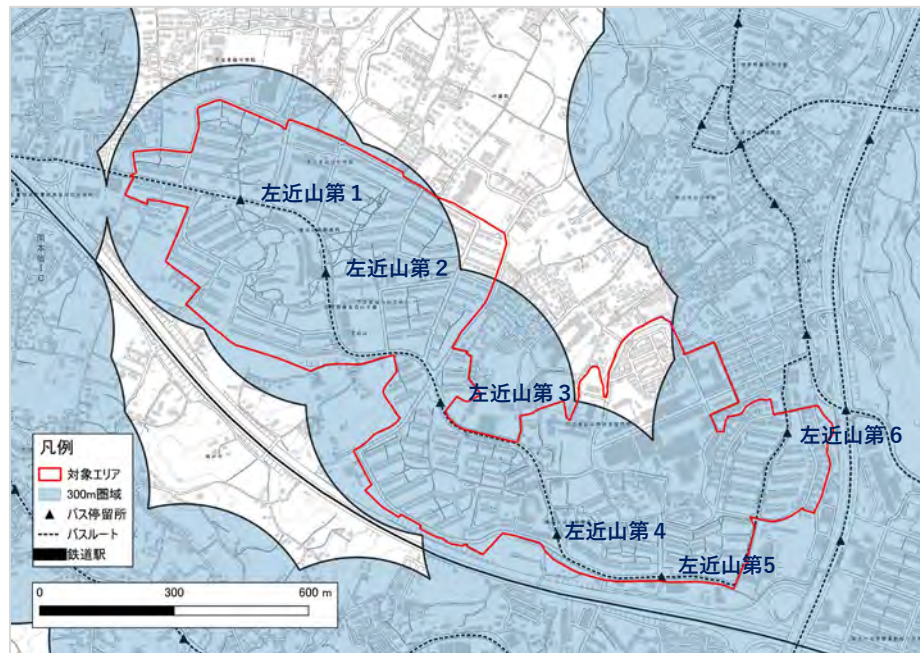


・エリア内にショッピングセンター、地域ケアプラザ等の施設があるが、**起伏が多く、高齢者の移動が困難**



・対象エリアの多くは団地内で、道路幅員は一部を除き**6 m以上**あり、車両の通行はしやすい。

地区の概況③ バス路線状況と300m圏域・公共交通圏域



・エリア内を横断する道路を相鉄バスが運行

【参考】朝夕：8便以上/時

日中：5便以上/時



・対象エリアは、一部公共交通圏域外が含まれている。

団地の階段昇降や起伏の多い道などの理由から、高齢者の閉じこもりが課題とされていた地区。旭区内のデイサービス事業所の閉鎖に伴い、そこで使用していた車両を「地域のために活用してほしい」と左近山地域ケアプラザに相談したことがきっかけとなり、車両の活用方法について検討が開始。

- H28.5～ NPO法人オールさこんやまを中心に左近山地域ケアプラザ、左近山地区社会福祉協議会、旭区社会福祉協議会、UR都市機構、旭区役所等が高齢者の買い物や通院などの日常的な支援や交流の場づくりなどを目的に、既存のワゴン車を活用した移動手段を検討
- H29.9～ 「左近山おでかけワゴン」 試行運行（旭区役所の補助金を活用）
- H30.4～ 「左近山おでかけワゴン」 本格運行（H31から旭区社会福祉協議会の助成金を活用）
- R7.4 都市整備局「横浜市みんなのおでかけ交通事業」 開始
- R7.7～ 「横浜市みんなのおでかけ交通事業」の補助制度を活用した運行を実施

運行概要

運行形態	ボランティアバス（左近山おでかけワゴン） 【許可又は登録を要しない運送】
運行区間	左近山地区（主に団地内）※次項運行ルート参照
運行期間	令和7年7月から （平成29年9月から地域による自主運行）
運行者	NPO法人 オールさこんやま
運行車両	ワゴン車1台 車両定員8名（乗客定員6名）
運転手及び添乗員	ボランティア 各1名（謝礼300円/便）
運行日時	毎週 木曜日 午前10時から午後3時まで
運行頻度	5便/日
利用者負担	無料（会員 1口 1,000円から） ※非会員でも乗車可能
利用実績	約100人／月

運行ルート（時刻表）

左近山 おでかけワゴン運行マップ



主に団地内やスーパー、
コミュニティハウス、
地域ケアプラザ等の施設を
停留所とするルート进行



停留所	時刻
14. いなげや	29分
15. 8-13 ぞうさん公園	32分
16. 市沢団地自治会館	34分
17. 市沢団地A棟	36分
18. 左近山コミュニティハウス	39分
19. 左近山地域ケアプラザ	42分
20. いなげや	45分
21. ショッピングセンター裏	50分

毎週 木曜日 10時台~14時台 (祝日は運休)	
停留所	時刻
1. ショッピングセンター裏	00分
2. 1-26 キリン公園前	03分
3. 1-6	04分
4. 2-1 さくら公園	06分
5. 2-22	08分
6. 3-9 左近山小学校前	10分
7. 4-1	11分
8. 3-19	13分
9. 4-13	15分
10. いなげや	18分
11. 6-2	20分
12. 第五集会所・ショッピングプラザ	24分
13. 左近山地域ケアプラザ	26分



●左近山おでかけワゴンでは、ドライバー・添乗員を募集しています。地域を支えるボランティア活動です。お気軽にお問合せください。

▲ 相鉄バス停留所

これまでの取組(ボランティアバス運行) による効果

課題

団地の階段昇降や起伏の多い道などの理由から、高齢者の閉じこもりが課題

取組

効果

- ・ **高齢者の外出機会**につながっている。
- ・ 添乗員を含め高齢者にとって、**心身の活力を促す機会**となっている。
- ・ 添乗員や利用者同士の**交流が生まれ、コミュニケーションの促進**につながっている。
- ・ 常連の利用者が不在の場合には、添乗員や他の利用者がその方の様子を気にかけるなど、「**高齢者の見守り**」につながっている。

⇒ 今後は「横浜市みんなのおでかけ交通事業」の補助制度を活用することでボランティアバスの持続的な運営に寄与する

今後のスケジュール

